

業種別景況予測

2020年4月～6月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	1～3月 (実績)	4～6月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「特に、“冬”・“百貨店”のキーワードで表される業界は最悪(毛布製造業)」「マスク需要があるものの、展示会の中止等で、今期の売上減は避けられない(毛布製造業)」等のコメントが寄せられ、今後の見通し悪化を懸念している様子。			
繊維 ファッション			「昨年の消費税増税後の景気悪化の上に、新型コロナウイルス感染症の影響でますます業績の見通しがつかない(繊維工業)」「4月に入ってから仕事量が激減(ニット製造業)」「海外輸出商品の仕事が大幅にダウン(染色整理業)」等のコメントが寄せられた。			
工業			「中国向け等の在庫調整の影響で改善はしているが、今後の見通しは厳しい(化学工業)」「イベント開催が全て中止になり売上が激減(印刷業)」「自動車業界は、元々ゆるやかに減少傾向であったが、3月以降は激減(自動車整備業)」等のコメントが寄せられた。			
建設			「民間工事の延期が発生している(総合工事業)」「資材が不足しているため、工事工程が進まず、仕事率が悪い(防水工事業)」「新築・リフォームともに、大幅に落ち込む模様(塗装工事業)」など、新型コロナウイルス感染症の影響で、先行き不安のコメントが寄せられた。			
運輸倉庫			「港湾物流は、現時点では大きな下振れは無いが、今後の経済状況により、先行き不透明(港湾運送業)」「中国製品はじめ南アジア製品の入荷コンテナの数量が激減。(道路貨物運送業)」などのコメントが寄せられ、コロナ拡散によりさらに悪化が懸念される。			
金融理財			「保険は毎年の更新があるため、何とか救いとなっているが、新規契約より解約が増える傾向にある(損保保険業)」「コロナ対応融資の申し込みが増加(金融業)」「雇用調整助成金等の問合せが増加(社労士業)」など、新型コロナウイルス感染症の影響が出てきている様子。			
一般商業			「時計など入進学・就職祝い関連商品の売れ行きを期待するも低調(雑貨小売業)」「日常の店売りは好調だが、飲食店への売上が激減。屋外用のバーベキューの注文が全てキャンセル(食肉小売業)」など、飲食業の低迷やコロナによる影響が出てきている様子。			
サービス商業			「1ヶ月休業予定(飲食店)」「施設を自主休業(スポーツ施設)」「教室に来る生徒数が激減(各種教室)」「6月までの旅行がほとんどキャンセル(旅行会社)」「来店者が激減(居酒屋)」など、コロナの影響が顕著にあらわれ、今後のさらなる悪化が懸念される。			

(調査概要) ●調査実施 令和2年4月 ●調査対象企業 276社 ●回答数 175社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にいただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111